

こそだち 通信 第2号

2016年5月号

地域子育て支援拠点施設

- ・子民家「こどもの宙」 下関市長府古城町6番12号 (☎ 083-246-7800)
- ・子民家「こどものとなり」 下関市大字員光1428番地 (☎ 083-250-9903)
- ・「こどもはらっぱ」 下関市大字綾羅木字岡454番地 下関市立考古博物館弥生の里 (☎ 083-250-9902)

NPO法人下関子ども
子育てネット事務局
下関市長府古城町6-12
☎083-246-7800

5 May

	Mon.	Tues.	Wed.	Thurs.	Fri.	Sat.	Sun.
	2	3	4	5	6	7	1/8
そら						休館	
となり						休館	
はらっぱ	休館						
	9	10	11	12	13	14	15
そら		育児講座	わらべうた	もりのひろば		休館	
となり			まつぼっくり			休館	
はらっぱ	休館						
	16	17	18	19	20	21	22
そら		健康相談		もりのひろば		休館	
となり			まつぼっくり			休館	
はらっぱ	休館						
	23	24	25	26	27	28	29
そら				もりのひろば		休館	
となり			まつぼっくり			休館	
はらっぱ	休館	育児講座			絵本リトミック		
	30	31					
そら							
となり		育児講座					
はらっぱ	休館						

子民家「こどもの宙(そら)」 5月の行事予定



育児講座「共育って」

「共育(ともいく)」という言葉には子育てはみんなでするものという思いが込められています。「こどもの宙」は「孤育(こいく)」から「共育」へのプラットフォームです。孤独な子育てから解放されるためには何が必要なのか、みんなで、考えてみましょう。

・日時 5月10日(火) 午前11時



神田先生の健康相談

小児科医の神田先生に、子どもの発達や健康についてお話をお聞きします。個別の相談もどうぞ。

・日時 5月17日(火) 午前11時
・テーマ 予防接種の最新情報

感染症対策では、予防接種が大切です。予防接種の最新の情報を知って子どもの感染症予防に役立たせましょう。※母子健康手帳をご持参ください。

☐一時預かり事業「てまり」

日時 毎週火・木曜日
午前10時～午後3時

場所 こどもの宙

※5月10日から開始します。
※詳細は「てまり」パンフレットで。



子民家「こどものとなり」 5月の行事予定

育児講座

「こどものとなり」のこれから

子育てひろばとしての「こどものとなり」の活動をどのように進めていったらよいか、地域の方も交え、みんなで話し合しましょう。

日時 5月31日(火) 午前11時

夏野菜栽培教室

夏野菜の栽培を始めます。

地域の方に野菜の栽培について教えていただきます。実施日は各ひろばにて掲示します。ご参加ください。



こどもはらっぱ 5月の行事予定



育児講座

「こどもはらっぱ」のこれから

考古博物館スタッフも交え、「こどもはらっぱ」で、どんな楽しいことができるか話し合しましょう。

日時 5月24日(火) 午前11時

絵本リトミック

絵本の中にある、言葉と詩と音楽のリズムを楽しみましょう。

日時 5月27日(金) 午前11時
講師 今村方子

☐開設日時

- ・そら/となり 毎週月～金曜日
- ・はらっぱ 毎週火～土曜日
- ・午前10時～午後3時(共通)

☐ランチタイム(共通)

12時からはランチタイムです。お部屋で、天気の良い日はお庭で、一緒にお昼ご飯を食べましょう。



※健康相談…神田先生の健康相談

※もりのひろば…出張ひろば
(深坂自然の森・自然の家)

※まつぼっくり…出張ひろば(王喜公民館)

※絵本リトミック…今村先生の講座です

≪日・祝日はお休みです≫

☐出張ひろば「もりのひろば」 5月のテーマ“自然を身近に感じよう”

日時 5月12・19・26(木)
午前10時～午後3時

場所 深坂自然の森・自然の家

- ・12日…今村先生とリトミック
※「そら」での申し込みが必要です。
- ・19日…深坂スタッフによるネイチャーゲーム(参加費100円)
※申し込みが必要です。☎電話可

☐出張ひろば「まつぼっくり」

日時 5月11・18・25日(水)
午前10時～午後3時

場所 王喜公民館和室

- ・絵本の読み聞かせ
- ・手遊び、わらべうたをしよう。
- ・天気の良い日はお散歩をしよう。





NPO法人下関子ども・子育てネットは、子民家「こどものとなり」を4月15日（金）にオープンしました。山陽地区のみなさまが念願された子育て支援の場設置として、地域のみなさまの多大なご尽力・ご支援により王司員光の古民家にて開所の運びとなりました。

絶好のオープン日和のなか、里山の原風景にタイムトリップしたような子民家「こどものとなり」に空高くこのぼりが泳ぎ、オープニングに集ってくださった方々、特に探検隊さながらの子どもたちの輝く瞳でいっぱいになりました。多くの関係者のご臨席をいただくことができ、子民家「こどものとなり」は、子どもたちを見守るひと、ひと・・・であふれかえりました。

理事長による、＜（地域との連携を背景にした）つながり子育て＞をスローガンとする「こどものとなり」命名紹介などの挨拶のあと、地元の方手作りの紅白餅のもちまきとなり、会場は大盛り上がり！！ また、地域のボランティアグループ「たんぼぼのはら」さんも楽しいパネルシアター上演で盛り上げていただきました。

オープニング終了後、子どもたちはさっそくお庭で遊び、車の通らない農道を（玩具の）車で散策するなど、「こどものとなり」だからある魅力をさっそく見つけたようでした。

地域のみなさまとともに、子どもたちの「最善の利益」（子どもにとって最も良きことと考えられること）を考慮した子育て支援の場づくりにまい進したいと思っております。みなさまのご利用をお待ちしています（m・i）。



地元の皆さんの餅まきに、大盛り上がりです。たくさんお餅をいただきました。



「たんぼぼのはら」さんの楽しいパネルシアターで「こどものとなり」がオープンしました。



子どもたちはさっそく、お庭遊び。お庭を飛び出して、車の通らない農道に遠征…。

**2つのひろばがオープンしました。
スタッフ一同お待ちしております。**



梅大のお兄さん、お姉さんのあそびうた、「きゃべつのなかから」



“ぶえ君”は大人気



親子で遊んだり、お母さん同士の交流をしてください。

**こどものとなり出張ひろば
「まつぼっくり」**



王喜公民館和室で
毎週水曜日開催です。



4月23日（土）午前10時、地域子育て支援拠点「こどもはらっぱ」がオープン。

梅大生のお兄さん・お姉さんのあそびうた「キャベツのなかから」でスタート。続いて理事長から、「綾羅木郷台地“こどもはらっぱ”で、窓

辺に広がるひろ～いはらっぱを親子で眺め、こころと身体に元気をとりもどし、王司拠点”こどものとなり”で多世代の人々とつながり合い、長府“こどもの宙（そら）”では、大学の先生による育児講座や学生さんたちとの交流で子育てするエネルギーを補給してほしい”というお話がありました。

さらに、山陰地区に拠点設置をという我々の願いをバックアップしてくださった方々や、下関市子ども未来部の方々からあたたかい励ましのお言葉をいただき、その後、スタッフによるミュージックパネル、特別ゲスト考古博物館マスコット“ぶえ吉”君（着ぐるみ）や学芸員さんによる管楽器の源といわれる楽器による演奏と続けました。最後は、下関ウインドフィル有志によるこどものうたメドレー「さんぽ」「ドレミの歌」をみんなで歌いました。会場の子供たちは、ドキドキ、わくわく、こわごわしながらも充実した楽しい時を過ごしたようです。

他の2拠点とは違った土曜日オープンの「こどもはらっぱ」、下関市立考古博物館さんとのコラボイベントや学生ボランティアのお兄さん・お姉さんたちとの「はらっぱあそび」なども出現しそうです。今後の「こどもはらっぱ」にご期待ください（m・i）。